国際ロータリークラブ　第2790地区　創立：1981年2月10日承認：1981年3月2日

柏南ロータリークラブ　会報

2026-2027　井畑　和士年度

持続可能なインパクトを
生み出そう

第47代会長 井畑　和士　　幹事　新保　貴

第2053回　2026年7月14日（火）

会長挨拶

皆様こんばんは。今年度初の夜間例会となります。前回に続き、多くのご出席ありがとうございます。しかし、27名の会員がおりますので、まだまだ出席率が高いとは言えません。この例会出席者が減ることなく増やすことを目指していければ理想的だと思いますので、引き続き宜しくお願い致します。そして本日も暑い中ネクタイ着用ありがとうございます。

本日18時30分点鐘ということで、昨年度より30分早めております。早めたことで間に合わない方もいるかもしれませんが、終わった後の食事会のことも考慮した結果となっております。食事会は任意ではありますが、親睦を深めるという重要なミッションでもありますので、ご理解いただけると幸いです。夜間例会は6回、納涼、忘年、新年、観桜、合同例会、交替式を含めると12回が夜間となります。アルコールを含む親睦の機会は月に一回程度しかありませんので、是非ご参加ください。

先日、8月の例会案内に先立ちまして納涼例会のご案内をさせていただきました。ご家族、従業員、昨年同様の子どもたちと大勢で楽しい例会にしたいと思いますので、よろしくお願いします。合わせて協賛金のお願いも昨年同様となっております。より多くの方に楽しんで頂けるようこちらも宜しくお願い致します。

そして待望の入会式を行う予定の立原さんですが、夜間の仕事が入ってしまったとのことで持ち越しとなりました。会員増強の1年のスタートとしてはまだ勢いに乗れておりませんが、頑張っていきましょう。入会に至らなくても構いませんので、オブザーバーとして雰囲気をご覧いただけるよう、種まきのご協力をお願いいたします。そして雰囲気を見てもらって「あ、いいかも」と思ってもらえるように例会への参加を宜しくお願い致します。

委員長　今年度の方針

会員増強委員会　小林委員長は、「ミッション・アクション・パッション」を方針に掲げ、今年度最重点目標である会員10名増強の達成を目指します。まずは例会への積極的な出席と活気ある雰囲気づくりが会員増強につながるとし、LINEグループの開設など新たな取り組みも紹介。「立派なことより行動」を合言葉に、全員で目標達成に取り組むよう呼びかけました。

広報・公共イメージ向上委員会竹村委員長は、対外広報はホームページ、対内広報は会報誌を中心に情報発信を行う方針を説明しました。ホームページの充実が会員増強にもつながるとし、会報誌制作ではAI議事録ツールの活用による効率化を進めます。また、地域社会への情報発信にも積極的に取り組むとともに、写真や動画などクラブの情報資産の適切な管理への協力を呼びかけました。

親睦委員会齊藤亮弥委員長は、「伝統を大切にしながら新しい親睦の形をつくる」をテーマに掲げました。家族やオブザーバーも参加しやすい企画を充実させ、親睦活動を会員増強のきっかけとすることで、より魅力あるクラブづくりを目指します。

出席委員会猫田委員長は、例会への出席は会員の権利であり、その権利を積極的に活かしてほしいと呼びかけました。出席が難しい場合でもメイクアップなどを活用し、ロータリー活動に関わる機会を増やすことの大切さを共有しました。

奉仕プロジェクト委員会片岡委員長は、奉仕活動を会員増強や出席率向上につなげることを基本方針とし、光ヶ丘地域ふれあいまつりや柏リレーマラソン、口腔ケア活動、ドッグセラピーなど多彩な事業を紹介しました。地域とのつながりを深めながら、クラブの魅力向上につながる奉仕活動を推進していく考えを示しました。

ロータリー財団委員会服部委員長は、ロータリー財団への寄付の意義について説明し、遺言寄付にも触れながら、寄付を通じて社会貢献と心の豊かさを育むことの大切さを呼びかけました。

プログラム委員会（クラブ運営委員会・SAA兼務）齊藤洋子委員長は、居心地の良い例会づくりを基本に、多彩な卓話者を迎えることで例会の魅力向上を図る方針を説明しました。卓話にはオブザーバーも積極的に招き、会員増強につながる例会運営を目指します。

お祝い事

【会員誕生日】　關口和之会員
【ご家族誕生日】　齊藤洋子会員
竹村隆一郎会員
吉川末満会員

委嘱状　授与

米山記念奨学生委員会
森秀樹会員
1年間よろしくお願いいたします。